

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	盛岡市			代表者名	内館 茂
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	情報企画課	連絡先電話番号	019-626-7514
担当者役職	主査	担当者氏名	栗山 裕介	連絡先E-mail	
住所	020-8530 岩手県盛岡市内丸12番2号				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名	行政手続きのオンライン化
概要	行政手続きのオンライン化を進めるため、その意義やメリットを職員が理解し自主的に進めることができるよう支援してほしい。		
支援を求める分野	オープンデータ 行政手続オンライン化		

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和7年1月24日	支援・助言&講演(実地)	13時30分	17時00分	
				活動時間(分)	210
2-2. 派遣場所	会場名	盛岡市役所	最寄駅	盛岡駅	
	所在地	岩手県盛岡市内丸12番2号	最寄駅からの交通手段	バス	

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	家中 賢作
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	自治体職員、地域情報化アドバイザーという二つの立場から、具体の事例を交えながら成功部分だけではなく課題も説明いただくなど、受講者にとって理解しやすい内容となっていた。説明も完結でわかりやすく、受講者からの質問にもしっかりと対応いただいた。
アドバイザーへの要望事項	無

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】		合計人数	17人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	17	0	0	0

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的に記入下さい)	行政手続きのオンライン化を進めているが、令和5年度の時点でオンライン化達成率は約14%である。手続環境として、びったりサービスや岩手県電子申請システムを全庁に展開しており、対象となる手続きは担当課が主体となってオンライン化していく必要がある。しかしながら、情報部署からの働きかけだけでは手続きの対象拡充が進まないことから、行政手続きオンライン化を進めることで、申請内容がデータ化され利活用や業務効率化が図られるという意義やメリットについて、担当課に説明していく必要がある。
支援により目指す成果(具体的に記入下さい)	手続オンライン化を進めることや情報をデジタルデータとして取得し活用することで、市民ニーズに随時対応し改善するなど、市民にとって利便性の高い市役所の実現。また、そのために必要な取組みを、意義やメリットを職員が理解し自主的に進めることができるようになること。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的に記入下さい)	つくば市の取組みを具体事例として、行政手続きオンライン化に取り組むポイント、情報をデジタルデータ化することによるメリットなどについて説明していただいた。具体的事例として、本市にも関係のある条例の解釈にも言及いただくなど、実務にも活かせる内容が多かった。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的に記入下さい)	受講者からは、今後手続きオンライン化を進めていけそう、という好意的な意見が多く、実際にオンライン化の作業を実施する職員にとって、どうすれば主体的に取り組めるようになるのか、今後庁内で支援していく上で、本研修の内容は参考となることが見込める。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 今後、行政手続きのオンライン化を進めるにあたり、職員が意義やメリットを理解し自主的に進めることができるよう、本研修の内容を参考に、各課への働きかけを行っていく。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的に記入ください)	無	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講師の説明が理解しやすかった(満足度4.65/5段階)、本研修のテーマや内容に満足した(4.29/5段階)など、受講者の満足度は高かった。実際に職員自身の立場に近い方に、事例を交えて説明いただいたことが要員と考えられる。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある 今後、庁内で手続きのオンライン化を展開していくにあたり、今回の研修内容を踏まえ、職員が意義やメリットを理解し自主的に進めることができるように支援をしていきたい。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	手続きオンライン化を進め、情報をデジタルデータとして取得し活用することで、市民ニーズに随時対応し改善するなど、市民にとって利便性の高い市役所の実現。	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

